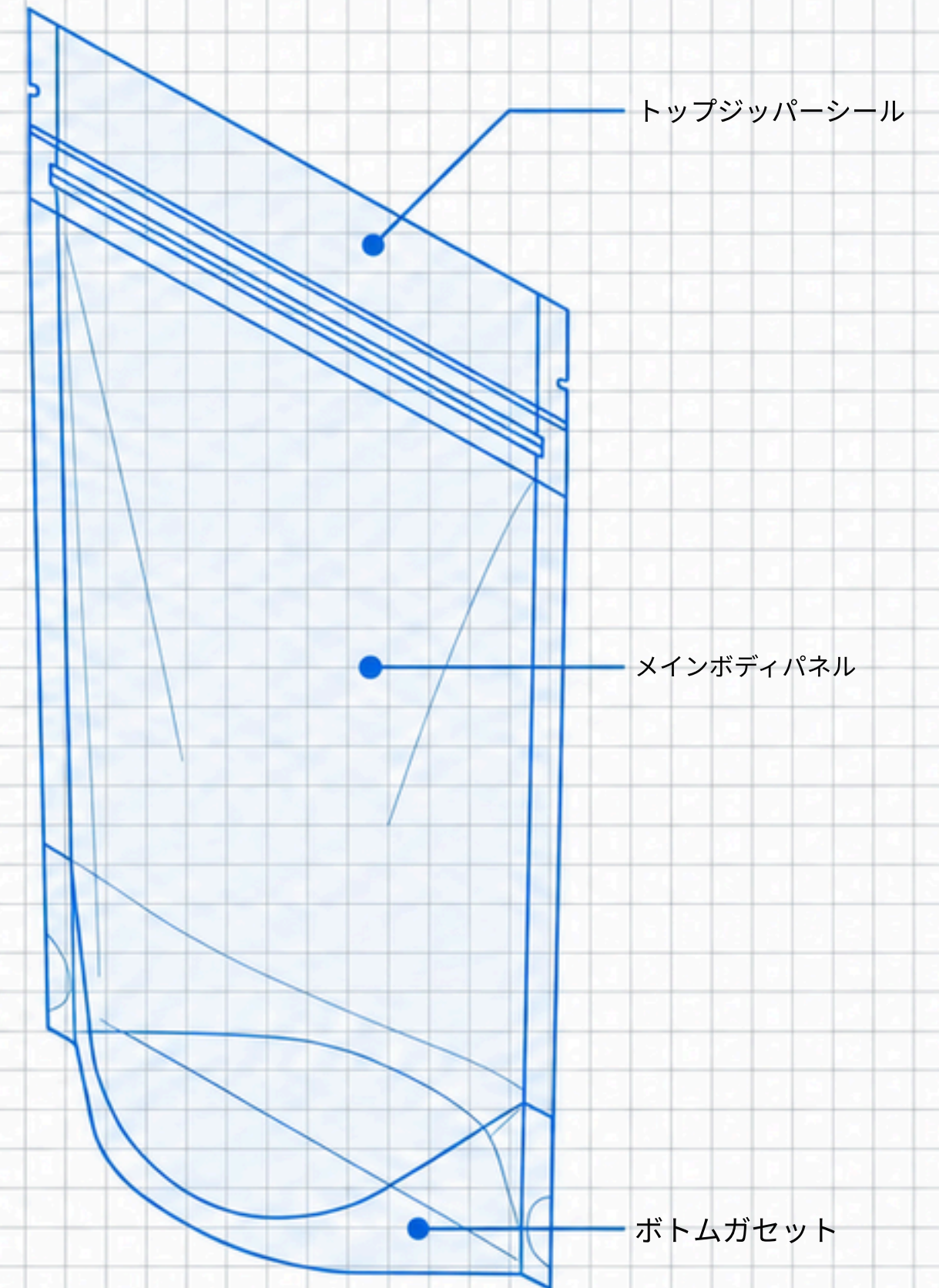


カスタム

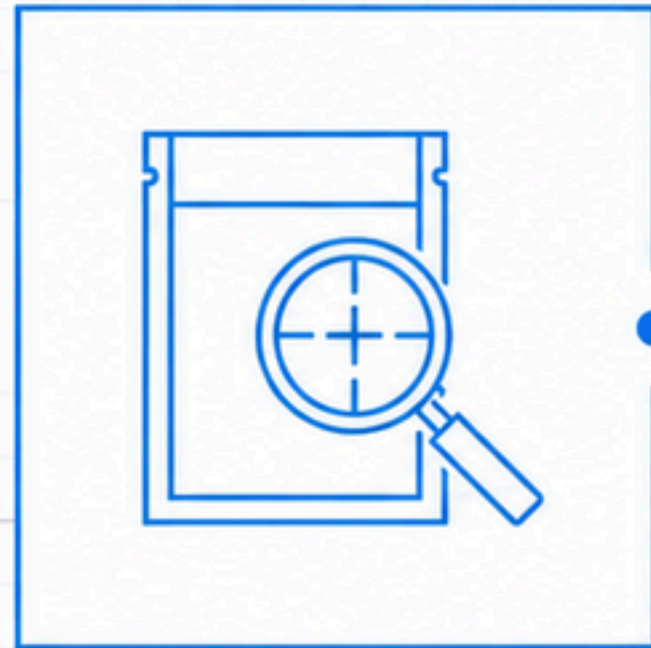
フレキシブル パッケージ

仕様と RFQバイヤーズガイド

資料参照: プラスチックバッグ & 印刷パウチ//
焦点: 仕様、素材選定、RFQ準備

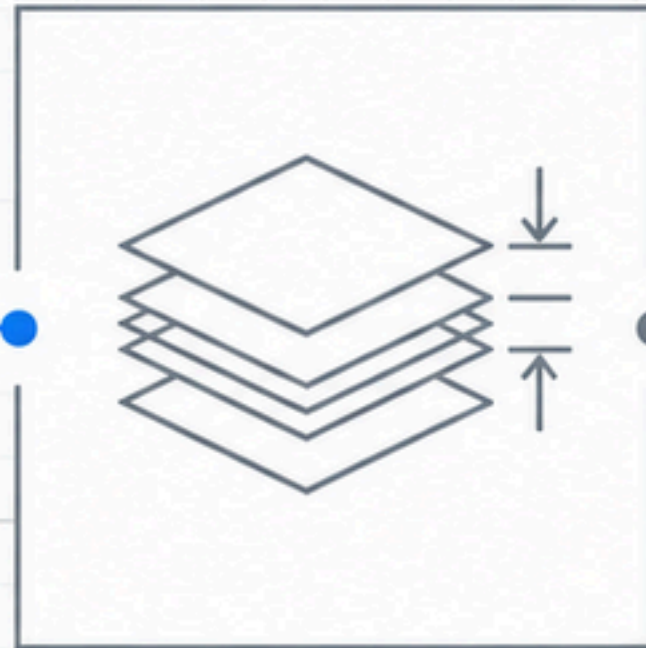


調達アーキテクチャ



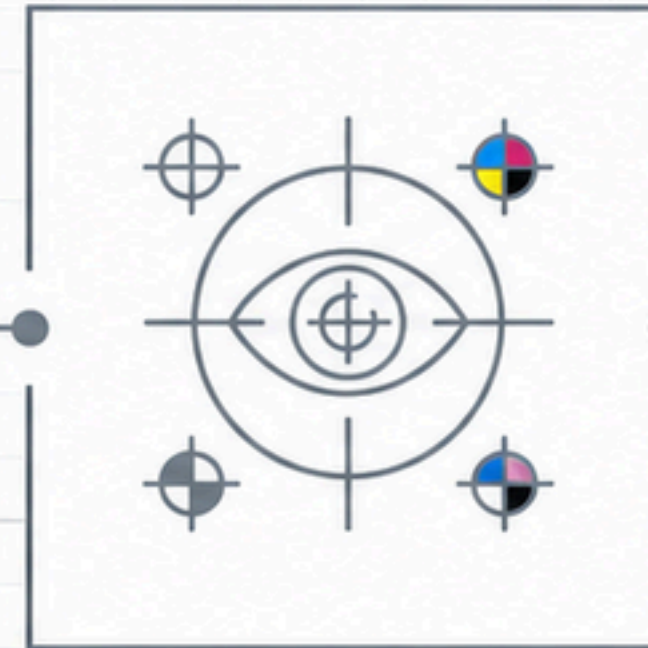
01. フォーマットと用途を定義する

チャンネルと構造上のニーズに合うバッグタイプを選定する。



02. 素材と構造を指定する

バリア、クロージャー、物理的機能を設定する。



03. アートワークと視認性を設定する

ブランド訴求と製品プレゼンテーションのバランスを取る。



04. リスクを軽減しRFQを準備する

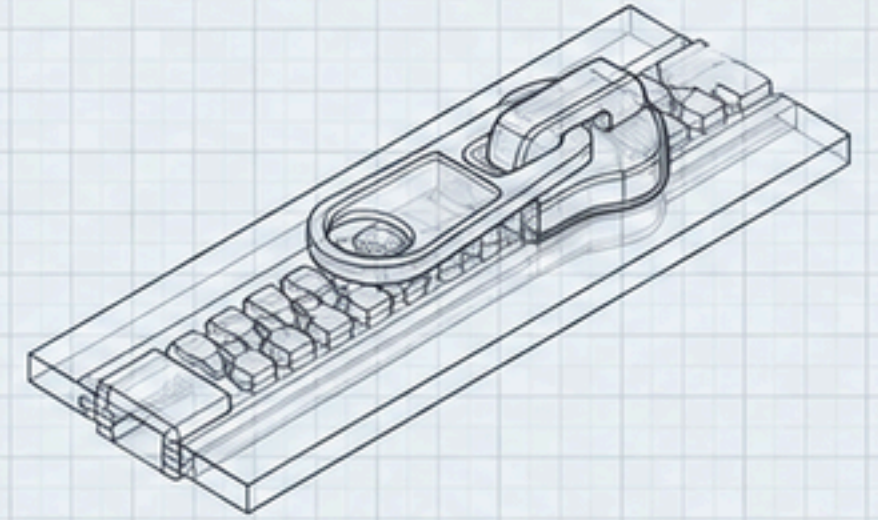
コスト要因を特定し、仕様チェックリストを確定する。

フォーマットと用途

小売ディスプレイと配送要件に フォームファクターを合わせる。



	フラット パウチ	配送用 バッグ	マイラー パウチ	PVC バッグ	スタンドアッ プパウチ	PE 巾着
主な 用途	一般	Eコマース 配 送	小売 製品	再利用可能 な 構造	小売 製品	一般 収納
視認性 重 視	可変	不透明	不透明な 窓	高い 視認 性	可変	透明
構造の 向き	フラッ ト	フラットメーラー	フラットまたは ガセット付き	構造的/ 柔軟	縦型 ディ スプレイ	柔軟な バ ンドル



素材と構造

機能特性、クロージャー、バリア構造を設計する。

カスタムパウチの構造

バリア

製品保護のニーズに合わせて 素材構造と厚みを 調整する。

追加機能&バルブ

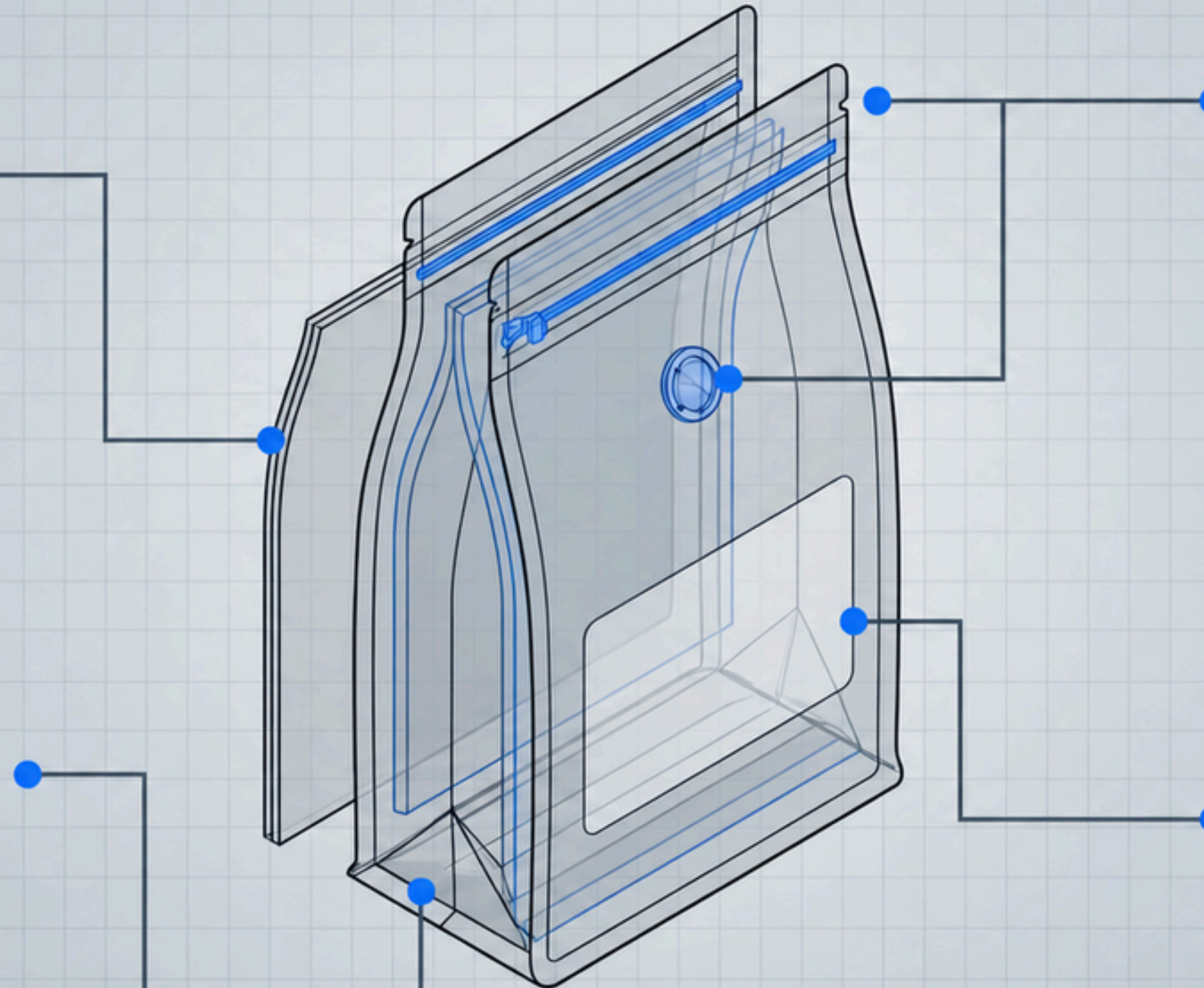
コーヒー など特定の 製品要件に対応する 脱気バルブ。

クロージャー

ジッパートラックまたはヒートシールゾーンで製品を 収納する。

窓

内部製品を見せるための カスタム透明 カットアウト。



素材 & 仕上げ選定ガイド

機能 & バリア

- 目的: バリア要件を
中身の製品に合わせる。
- 判断: 素材構造と
必要な厚みを決定する。
- コンプライアンス: 特定の
食品用または直接接触の 要件を記
載する。
-

仕上げ & 美観

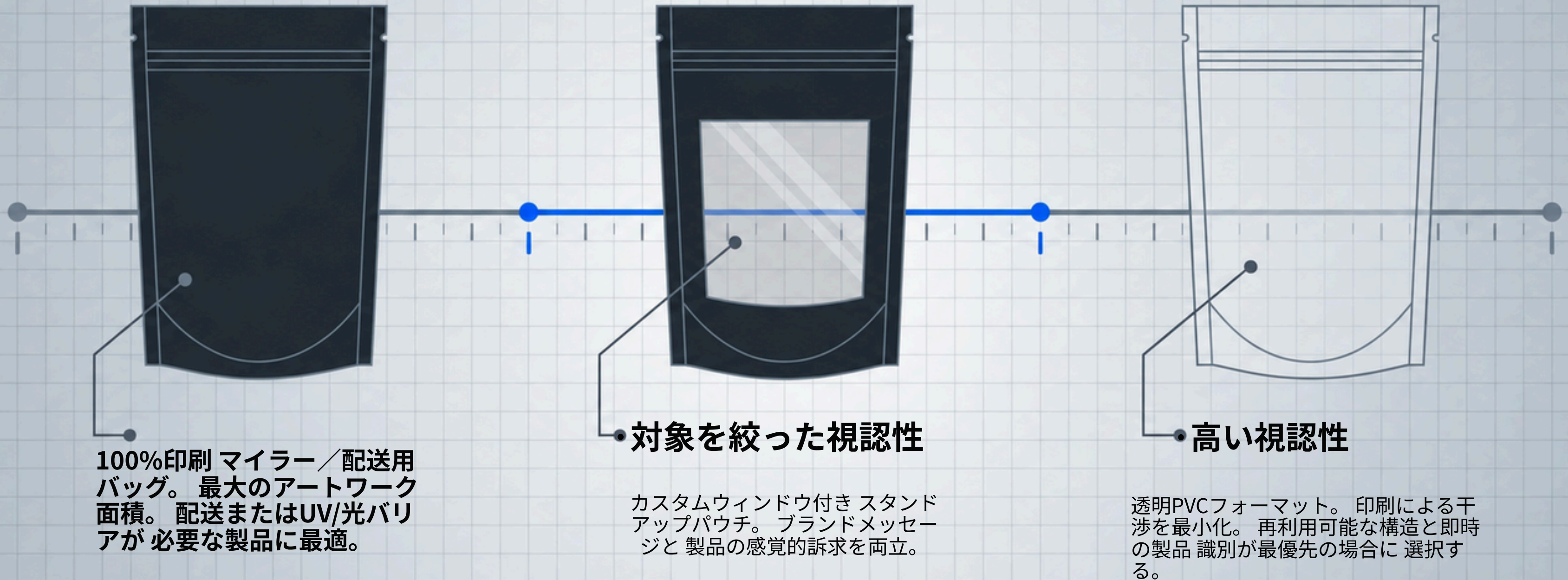
- 目的: 視覚的および
触覚的なプレゼンテーションを管理する。
- 判断: マット仕上げと
光沢仕上げのどちらかを選ぶ。
- 素材指定: PVCまたは
視認性と再利用可能な構造が最重要の場合、
透明フォーマットを選ぶ。
-



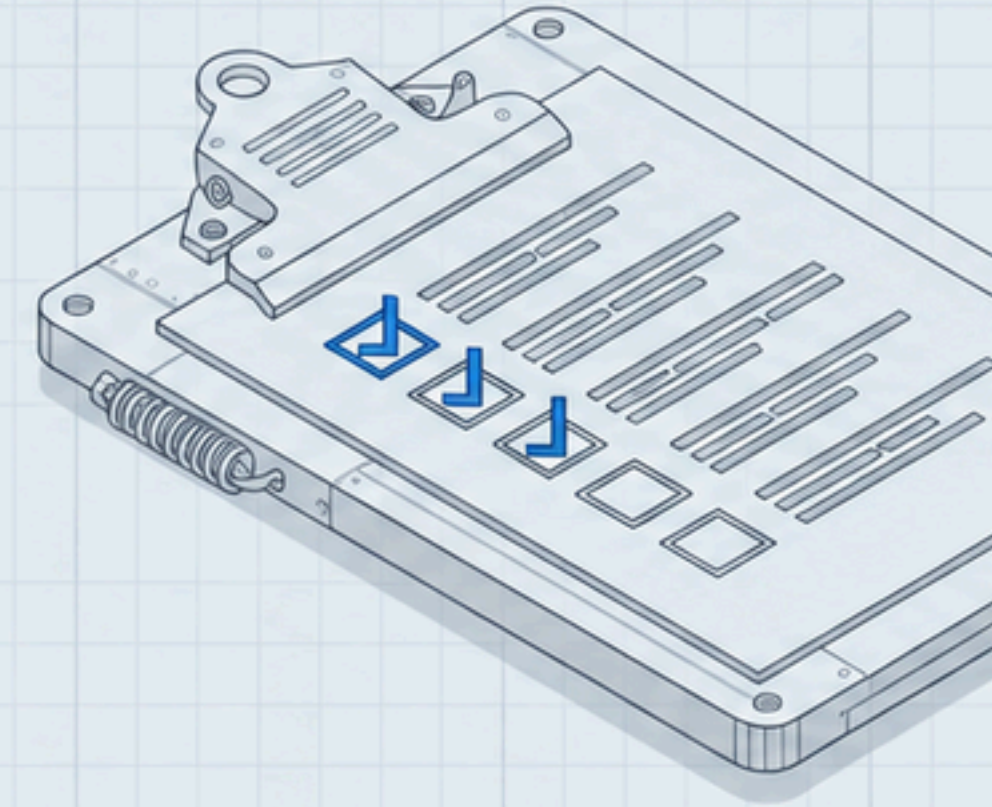
アートワーク & 注文仕様 仕様

印刷範囲、サイズ、製品の視認性を調整する。

印刷範囲と製品視認性のバランス



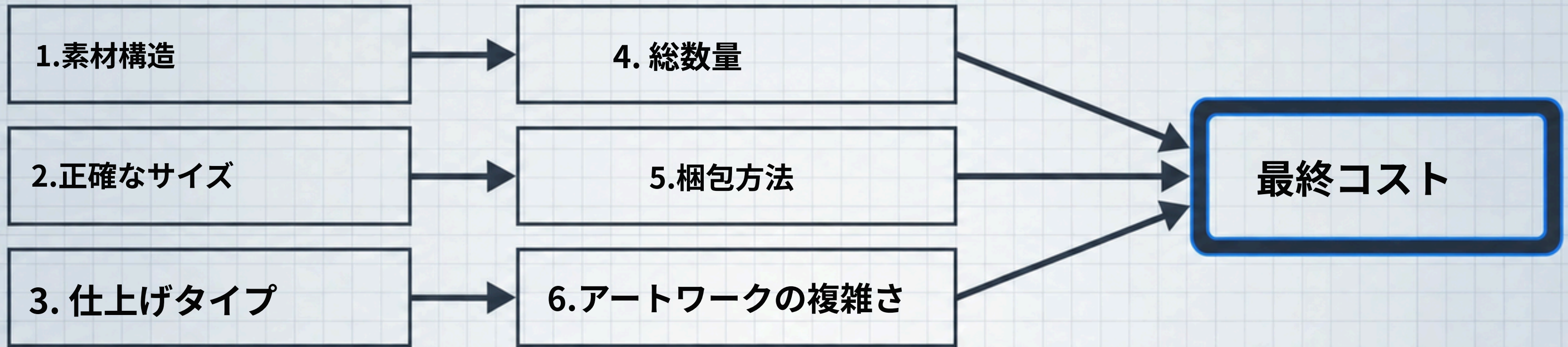
重要な準備: カスタムアートワークファイルが、最終確認済みのパウチの物理的サイズと厚みに正確に合わせて拡大縮小されていることを確認する。 NotebookLM



リスク軽減 & RFQ戦略

コスト要因を把握し、見積依頼を確定する。

生産リスク & コスト要因



生産前サンプルを必須とする場合:

- 製品にとってシールの完全性が重要な場合。 高いバリア性能が必要な場合。 -金型や印刷方法が非常に複雑で、本生産前の外観が重要な場合。

RFQ事前チェックリスト

物理仕様

- ☐ 素材構造を 確認済み。
- ☐ 素材厚を 定義済み。
- ☐ 正確な寸法（サイズ）を確定。

機能 & 仕上げ

- ☐ クロージャースタイル（ジッパー、バルブ）を選択済み。
- ☐ 印刷範囲と 仕上げ（マット／光沢）を決定済み。

コンプライアンス & 規模

- ☐ 食品用／直接接触 要件を明確に 記載。
- ☐ 予定数量を計画済み。
- ☐ 希望する梱包 方法を記載。

*初回問い合わせにサイズ、数量、素材の希望、アートワークファイルを含め、見積
がプロジェクト範囲に正確に合致するようにする。*